

○ 調査結果の概要

1. 貿易企業の概要

・貿易実績のある企業177社

2012年(暦年)における輸出企業は134社(前年113社)、輸入企業は105社(同116社)、これらのうちで輸出入ともに行っている企業は62社(同53社)で貿易企業は177社(176社)となった。

所在地別では、松江市が50社と最も多く、続いて出雲市35社、浜田市21社の順となった。

2. 貿易実績

・鳥根県の2012年貿易額は、前年比13.2%減の2,985億円

県内企業の2012年(暦年)の貿易額(輸出入額)は2,985億円(前年3,440億円6千万円)であり、前年比13.2%の減少となった。

なお、同年の日本の貿易額(134兆4,362億円、前年133兆6,576億円)は前年比0.6%の増加となっている。

県の輸出入バランスは、輸出額1,506億9千万円(前年1,642億7千万円)に対し、輸入額は1,478億1千万円(前年1,797億9千万円)となっており、29億円の輸出超過(前年は155億円の輸入超過)となった。なお、日本の同年輸出額は63兆7,475億円、輸入は70兆6,886億円と6兆9,411億円の入超である。

(1) 輸出の実績

・輸出額は前年比8.3%減、市場別ではアジアに53.7%、ヨーロッパに31.5%

・2012年(暦年)の県内企業の輸出額は1,506億9千万円(前年1,642億7千万円)であり、対前年比8.3%減少となった。なお、日本全体では前年比2.7%減であった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が894億円(構成比59.3%)と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が361億7千万円(同24%)となっており、両品目で輸出全体の83.3%を占めた。

輸出を地域別にみると、アジア州が808億6千万円(構成比53.7%)、ヨーロッパ州が475億1千万円(同31.5%)、北アメリカ州が206億5千万円(同13.7%)となっており、この三地域で全体の98.9%を占めている。国別輸出額で見ると、1位ドイツ(構成比22.3%)、2位中国(同17.7%)、3位アメリカ(同13.2%)、4位香港(同8.0%)、5位シンガポール(同7.3%)となっている。

輸出形態では、間接輸出が1,118億8千万円(構成比74.2%)、直接輸出が384億9千万円(同25.5%)、間接輸出と直接輸出の併用が2億円(同0.1%)となっており間接輸出の割合が高くなっている。

輸出の積出港をみると、最も多かったのは神戸港で全体の37.2%、次いで大阪港が36.8%と続いている。なお山陰地方の港の積出は、浜田港2.4%、境港0.2%、となっている。

(2) 輸入の実績

・輸入額は前年比17.8%減、輸入全体の61.4%が機械、電気機器及び同製品並びに部分品

2012年(暦年)の県内企業の輸入額は1,478億1千万円(前年1,797億9千万円)であり、対前年比で17.8%の減となった。なお、日本全体では前年比3.8%の増であった。

輸入を品目別にみると、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が907億3千万円(構成比61.4%)と最も多く、次いで「鉱物性生産品」が272億9千万円(同18.5%)、次いで、「木材及び同製品、木炭、コルク及び同製品」が112億2千万円(同7.6%)となっている。

地域別では、アジア州が1,101億1千万円(構成比74.5%)と最も多く、大洋州が206億3千万円(同14.0%)と続いており、両地域で全体の88.5%を占めている。国別輸入額でみると1位中国(構成比40.3%)、2位オーストラリア(同12.4%)、3位フィリピン(同7.2%)、4位シンガポール(同5.3%)、5位マレーシア(同4.9%)となっている。

輸入形態は、間接輸入が1,029億3千万円(構成比69.6%)、直接輸入が399億5千万円(同27%)、間接輸入と直接輸入の併用が49億円(同3.3%)となっており、間接輸入の割合が多かった。

輸入を荷揚港別にみると、最も多かったのは神戸港で全体の42.0%(前年5.6%)を占めた。なお、山陰地方の港の荷揚げは、三隅港18%、境港7.1%、浜田港1.1%となっている。

3. 海外直接投資

・投資先は中国が全体の43.6%

海外への投資案件は全体で32社39件(前年20社34件)となっており、投資先を国別にみると、中国17件、インドネシア4件、韓国3件となっており、件数比で中国が43.6%、中国を含むアジア州が79.5%を占めている。

形態別では、独資11件、合併9件、駐在員事務所4件、その他が2件となっている。

4. 外国企業との提携

・アジアの割合が全体の83.9%

県内企業の外国企業との提携は全体で40社93件(前年24社51件)あり、提携先を国別にみると、中国が33件と最も多く、次いで韓国と台湾が13件、インドネシアとアメリカが5件となっている。

地域別にみると、アジア州が78件で83.9%を占め、ヨーロッパ州が6件で6.5%、北アメリカ州が5件で5.4%となっている。

形態別では、委託加工27件、販売代理店契約23件、技術供与13件、技術導入6件、その他19件となっている。